

“ドメスティック・バイオレンスを考える”

～ 今、家族から見えるもの ～

社会問題となっているドメスティック・バイオレンスや児童虐待……。新しい世紀へ持ち越す課題が多く、苦しんでいる人が増えています。課題を正しく認識し、隣人としてどう支援したらよいかを、行政や民間の専門機関とともに考えるフォーラムです。

- 日時 平成13年1月20日(土)13:15～16:30 (開場 12:45)
- 場所 神戸クリスタルタワー 3階ホール(JR神戸駅南東徒歩2分)
- 定員 300名 <参加費 無料>

プログラム

- 基調講演 (13:30～)
テーマ「“ドメスティック・バイオレンスを考える”
～ 今、家族から見えるもの ～」

講師 齋藤 学 さいとう さとる

精神科医、家族機能研究所 代表

1941年、東京都生まれ。慶應義塾大学医学部卒。

国立療養所久里浜病院精神科医長等を経て、現在、家族機能研究所代表。アルコール依存、児童虐待、摂食障害、アダルトチルドレンなどの研究の第一人者。



- パネルディスカッション (15:00～)

パネリスト

宮内 俊江 (兵庫県弁護士会「両性の平等に関する委員会」所属
DV被害者相談担当弁護士)

宅見 晃子 (兵庫県立のじぎく療育センター小児科部長
児童虐待への研究発表も多く、熱心に取り組んでいる)

川畑真理子 (日本DV防止・情報センター運営委員・相談カウンセラー)

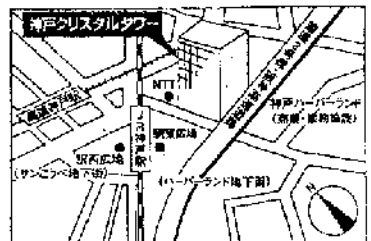
コーディネーター

林 陽子 (神戸ソントクラブ・神戸家庭裁判所調停委員)

◆申込み・問い合わせ先

◆会場案内

電話・FAXまたはハガキで、住所・名前・電話番号を
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中3丁目 1-8-3-1403
神戸ソントクラブ 岩尾啓子
Tel 090-1026-0772 Fax 078-845-9340 まで
お知らせください。



主催 神戸ソントクラブ

企画協力 兵庫県立女性センター

協力 フェニックス神戸ソントクラブ

JR神戸駅南東徒歩 2分
高速神戸駅東出口から南徒歩 8分